



(それぞれのしおりから)

## 自然体験教室に期待すること

校長 中基 信夫



日光白根山は、片品村の北東部、群馬県と栃木県の県境に位置する日光火山群の主峰です。標高 2,578mは関東以北では最も高く、周辺に座禅山、前白根山、白根隠山の外輪山を従え、その内側に弥陀ヶ池、五色沼の湖沼があります。菅沼、丸沼、大尻沼はこの山の噴火によるせき止め湖となっています。

私は白根山というと“シラネアオイ”と言う薄紫の凜とした花が真っ先に頭に浮かびます。この花をハイキング中に見かけるのは至難の業ですが、もし目にしたらぜひじっくり臉に焼き付けてきてください。ちなみにシラネアオイの花言葉は“完全な美”…。山野草の女王と呼ばれていることを紹介しておきます。

シラネアオイ



前置きが長くなりました。自然教室で絶対に失敗したくないことは飯盒炊爨とカレーづくり。そしてその時に見つけて欲しいのは思いがけない級友の活躍ぶり。ススを付けた顔で班の仲間たちと抜けるような笑顔でカレーライスを頬張ってください。最後に調理実習の反省を一つ。人参がトロトロになるまでじっくり煮込んで下さい。そうすれば他の野菜も大丈夫です…。

## 校外学習に期待すること

校長 中基 信夫



マザー牧場は鹿野山の隣にある、千葉県を代表する牧場です。牛、馬、ヤギ、羊、豚、アヒル、ダチョウ、ラマ、アルパカ等が飼育されており、触ることができるかと伺っています。

普段目にすることがあまりない動物たちに囲まれながら、午前中は班の仲間とオリエンテーリングを、午後は縄跳びを使った学年レクに取り組みます。この活動は班長や各係のリーダーシップに、その他の皆さんが一生懸命協力するところに意義があります。

そしてこの活動は、二年生での自然体験教室、三年生での修学旅行へと引き継がれていきます。まずは出発式から一学年の団結力を発揮してください。入学して2カ月、皆さんの成長ぶりに大いに期待しています。

最後に豆知識を一つ。マザー牧場の由来は、生家が貧しい農家であった創設者の母親が「家に牛が一頭でもいたら暮らしは楽になるのに」という口癖が心に残っていて「母に捧げる牧場」という意味で命名したそうです。